

指導事項		3年		4年							
話す・聞く	ア 筋道を立てて話す	上ー 上「道あんないをしよう」 せつめいをするとき・聞くとき	上五「『分類』ということ」 話し合いで大切なこと・ インタビュー・発表するとき	下四	上ー 上「伝言はまちがえずに」 内容を正確に	上五「『伝え合う』ということ」 発表をするときには	下四				
	イ 話の中心に気をつけて聞く	上「道あんないをしよう」 せつめいをするとき・聞くとき	上五		上「伝言はまちがえずに」 内容を正確に	上五					
	ウ 進んで話し合う	上五「『分類』ということ」	下「名前をつけよう」 それぞれの考えを分かり合う		下「話し合って決めよう」 意見をまとめるための話し合い						
書く	ア 相手や目的に応じて書く	上ー 上三 上四「三年とうげ・本は友だち」	下三「せつめい書を作るう」	下四	上ー「三つのお願ひ・手紙を書く」 手紙を書く	下二「生活を見つめて」	下三 下四				
	イ 書く事柄を収集・選択する	上ー「きつつきの商売」 しょうたいじょうを書くとき	上三「おもしろいもの、見つけた」	上四「三年とうげ・本は友だち」	下二「すがたをかえる大豆」 食べ物がかせになるう	上三「三つのお願ひ」	上四「白いぼうし・本は友達」	下二「四年三組から発信します」 選んで伝える	下三「生活を見つめて」 調べたことを知らせる文章・アンケートを作るとき・ 表やグラフにまとめる		
	ウ 段落相互の関係を考える	上三「おもしろいもの、見つけた」	下三「せつめい書を作るう」	下三	下四「漢字と友だち」	下三「生活を見つめて」 調べたことを知らせる文章	下「つぶやきを言葉に」	下四			
	エ 中心を押さえ、段落の続き方に気をつけて書く	上三「おもしろいもの、見つけた」 段落に分けて書く	下二	下三「せつめい書を作るう」 せつめい書を書く	下「たから物をさがしに」	上三	上四「白いぼうし・本は友達」	下二			
	オ 間違いを直す	上三	下「たから物をさがしに」			上三「新聞記者になるう」 出来事や事からを正しく伝えるために	下三	下「つぶやきを言葉に」			
読む	ア 興味を持って読み物を読む	上四「三年とうげ・本は友だち」 おもしろさの発見・ 本のさがし方	下二		上四「白いぼうし」 本のさがし方	下四					
	イ 段落相互の関係を考えて読む	上二「ありの行列」 まとまりに気をつけて読む	下二「すがたをかえる大豆」 食べ物がかせになるう		上二「『かむ』ことの力」 段落と段落のつながりを考える	下二「アップとルーズで伝える・ 四年三組から発信します」					
	ウ 場面や情景を想像して読む	上ー「きつつきの商売」	詩	上四	下ー「ちいちゃんのかけおくり」 様子をそうぞうする	モチモチの木	上ー「三つのお願ひ」 まとまりに気をつけて読む	詩	上四「白いぼうし」 言葉や表現に気をつけて読む		
	エ 一人一人の感じ方の違いに気づく	上四「三年とうげ・本は友だち」 おもしろさの発見・ 本のさがし方	下ー	モチモチの木			上四「白いぼうし・本は友達」	下ー	ごんぎつね	下ー「一つの花」 大事な言葉に気をつけて読む	ごんぎつね
	オ 目的に応じて読む	上二「ありの行列」	下二「すがたをかえる大豆」 食べ物がかせになるう 本で調べる				上二「『かむ』ことの力」	上四	下二「アップとルーズで伝える・ 四年三組から発信します」		
	カ 声に出して読む	上ー「きつつきの商売」 聞き手に分かりやすく	詩	上四	下ー		上ー「三つのお願ひ」 音読のくふう	詩			

平成17年度新版教科書「基礎・基本」が身につく教科書の構造（三・四年を例に）

● ■ は、その指導事項を学習する教材、■ は、その指導事項を中心に学習する教材です。 は、「たいせつ」の内容です。 ここでは言語事項の扱いについては取り上げていません。